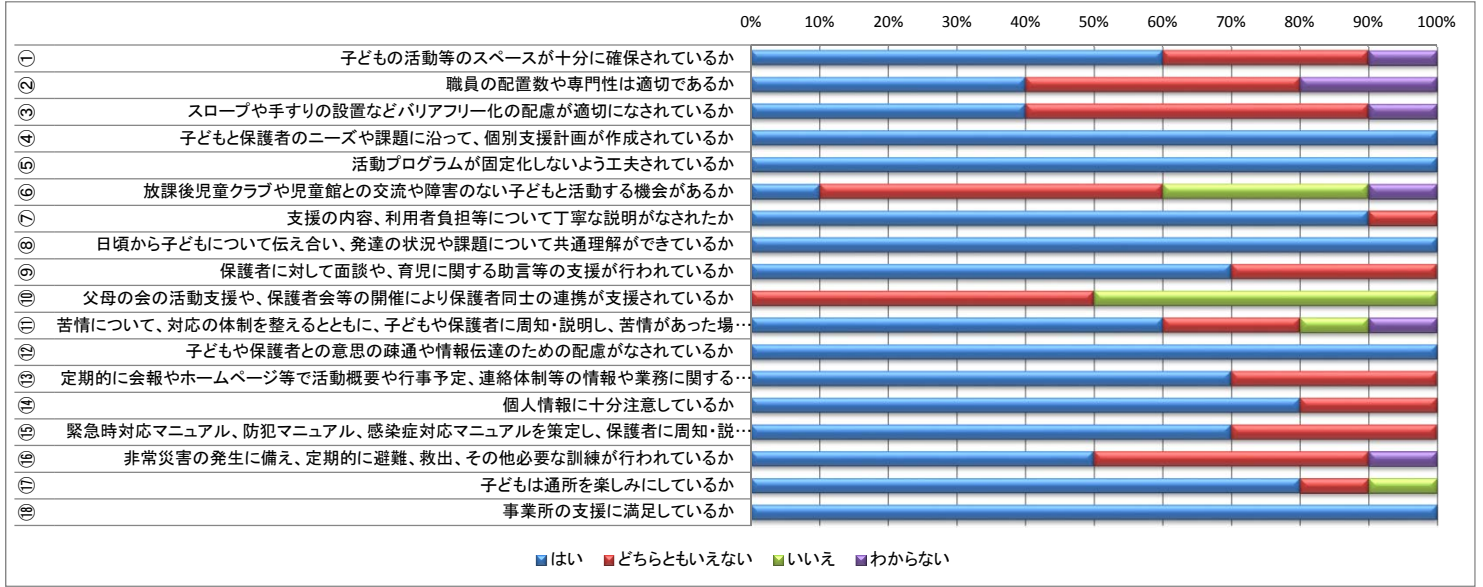


①保護者アンケート結果



*ご意見・ご要望

・いつも子供が楽しみに通わせていただいています。また親の私たちも大変助かっています。ありがとうございます。

・福祉フェスティバル等に出店したりしているのは知っているのですが、父母会というものが、どういうものが全く知りません。活動日や集まりがあるのですか？

・いつもお世話になりありがとうございます。いつの間にか中学生になり…親としての関わりより、外で関わりを持ったり、友だちとの遊び機会が大切な時期です。学校とはちがったアプローチで、〇〇（児童名）と関わっていただけること、また居場所になっていることに心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

・いつも、こちらからのいろいろな要望に伝えてくださり、とても助かっています。表のアンケート内容にもありましたが、他の施設や地域のお子さんや地域の方々との交流もあると良いかな、と思ったりしました。いろいろお忙しい中で、子どもたちの様子を連絡ノートで事細かくお知らせしていただけるので、安心して預かっただけの場所です。子どもの障がいのことだけでなく、他のお子さんを見て「こんな子も居るんだ」、「〇〇さんのステキなところはね…」と家で話してくれる姿は、毎回、羨ましいと感じる程です。「家族みたい」と子どもが話す様に、時には優しく、時に厳しく、愛情を持って接して下さっている事が良く分かります。これからもよろしくお願い致します。

【結果の分析】

○評価が高かった項目（基準：回答「はい」が80%以上）

- ④ ニーズや課題に沿った個別支援計画書の作成
- ⑤ 活動プログラムの工夫
- ⑦ 保護者への丁寧な説明
- ⑧ 保護者との共通理解
- ⑫ 子どもや保護者との意思疎通・情報伝達の配慮
- ⑭ 個人情報への配慮
- ⑮ 子供が通所を楽しみにしている
- ⑯ 事業所の支援に対する満足度

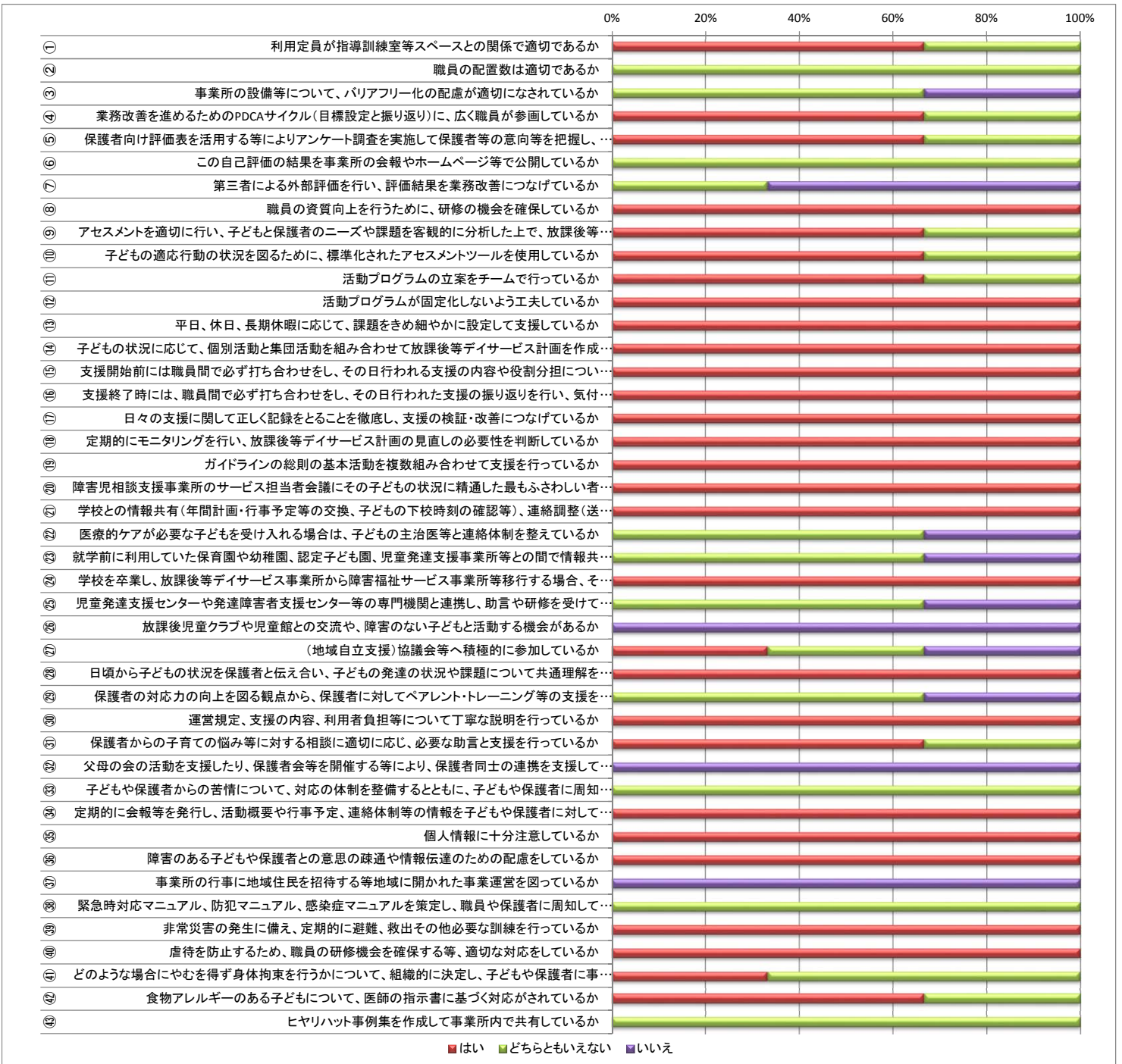
→一人ひとりのニーズや課題に沿って支援計画を立て、支援活動を展開していただいていることについてご理解をいただき、また評価していただいている。今後も子どもが主体的に活動に取り組んで力を高められるよう、保護者の皆さんと協力して展開していきたい。

△評価が低かった項目（基準：回答「はい」が70%以下）

- ① 十分なスペースの確保
- ② 職員数や専門性
- ③ バリアフリー化
- ⑥ 地域の子供との交流
- ⑩ 保護者同士の連携支援
- ⑪ 苦情対応についての周知
- ⑯ 非常時の訓練についての周知

→①や②については、イラストや文章などでご説明をして理解を深めていきたい。③については、建物の構造上十分な配慮が難しい部分もあるが、過ごしやすくなるようニーズに応じて対処していきたい。⑥については、交流の機会となるような活動を計画して行っていきたい。⑩については、就労されている保護者が多いため、参加しやすい活動方法を計画して行っていきたい。⑪⑯については、対応マニュアルや対策の整備、訓練等を行っているが、十分にお知らせできていなかった。今後は通信やお手紙等で詳しくお伝えするようにする。

②職員による自己評価



【結果の分析】

△課題

- 利用人数や活動内容に応じた十分な人員配置（直接支援する児童指導員や保育士）が必要。
- バリアフリー化へ向けた施設設備。
- 自己評価の公表（今年度未実施予定）。
- 第三者による意見や指導の不足。
- 関係諸機関との連携（幼稚園、保育園、地域の児童関連施設、地域住民等）。
- ペアレントトレーニングや親の会などの機会を設けていない。
- 災害時や緊急時の対応方法についての利用者や保護者への周知が不十分。

○成果

- 各種研修へ積極的に参加し、知識及びスキルを向上させている。
- 活動内容の充実、利用者に応じた個別の支援、支援における職員の共通理解等、直接支援の充実。
- 保護者との連携。
- 虐待防止や災害時の訓練や研修の実施。
- 個人情報の扱い。
- 通信やブログでの活動広報活動。

③事業所全体による自己評価

総評：保護者からの評価と職員の評価において大きなずれはなく、同じ認識をもっている。
ただし、より質の高いサービス提供を目指すには、改善すべき事項がある。
以下に示し、今後の改善目標として努力していく。

改善目標とその具体的方法

- ・父母の会、保護者会等の保護者同士の連携ができていない件
⇒来年度実施できるようにする H30年6月で日程調整
 - ハンズハンズ（各事業）の活動内容 人員配置や設備の面も含めて改めて伝える場
 - 保護者だけでなく、地域の民生委員さんにも声かけをして地域の方にも知っていただく場
 - 保護者からの質問、要望を聞く場
 - 保護者 地域の方 スタッフ(理事含)との交流の場
- ・児童クラブ・児童館 障害のない子どもとの交流の場
 - 曜日・時間的な問題もあり地元の小学生等との交流は難しい面もあるのが実情
ただし地元の高校との交流ならできるかも 一度提案してみる
 - 地域の方（自治会 子ども会）と連携をとり地域の行事への参加等積極的に参加できるようにしたい
- ・避難訓練などの周知
 - 実施する日が決定していれば、利用予定に明記し、その時点で日程が不明であれば実施予定を伝え
次月の通信に写真も入れる等報告をし、さらにブログでも発信することで周知する
- ・設備面の問題（階段・2Fトイレ）
 - 階段の上にはカーテンゲートが設置してあり危険を防げているが下にも同様のものがあれば
さらに安全面に配慮できるのではないか ⇒ 検討する
 - 2Fトイレの整備に関しては、予算面で難しいので毎年申請している助成金を来年度も引き続き申請していく
 - スプリンクラーの設置について ⇒施設としては設置義務はないが、北海道の事故もあり考える必要あり
基本的に火は使用しないが、考えられることとして漏電の可能性あり（プレーカーにて対応はできてはいる）
何年後になるかは明言できないがいずれ設置の方向で進めたいと考えている
おそらく費用として約150-200万程かかると思われる。
少なくともキッチンと各事業の場所（3ヶ所）は設置したいと考えている。